

# ボランティア活動

まちだ史考会では、会員が長年培ってきた知識や経験を活かし、次世代を担う子どもたちや地域社会に伝承していくことを目的として、次のような活動を行っています。

## (1) 子どもたちを対象としたイベント活動への協力

- ① ひなた村を会場とした活動
  - 春・秋のひなた村祭（弓矢体験、お手玉づくり、コマ回し等）
  - チャレンジ教室（凧づくり）
  - 子どもも大人も遊びもまちだ展（弓矢体験、お手玉作り、ゴム鉄砲作り等）
- ② 学童保育クラブの「夏休みお楽しみ会」
  - お手玉、紙飛行機、兜づくり
  - おやつを食べながらのお話し会



弓矢体験（ひなた村）

## (2) 町田ボランティア連絡協議会（ボラ連協）活動への参加

市内には様々な活動をしているボランティア団体が、ボラ連協を結成し、現在、40団体（2017年6月現在）が加盟しています。

「まちだ史考会」もその一員として、会の運営、ボランティア活動（春と秋の福祉バザー各種募金活動）に協力したり、他団体との情報交換、交流活動などに取り組んでいます。

## (3) まちだ市民大学（HATS）「町田の歴史」講座の運営協力

まちだ史考会は、まちだ市民大学（HATS）郷土史（現在の町田の歴史）講座修了生の集まりです。その意味から、毎回の「町田の歴史講座」の運営に協力しています。

またその機会に、史考会の活動を紹介したり、会員の募集も行っています。

## (4) 生涯学習センターボランティアバンクへの協力

まちだ史考会は、町田市生涯学習センターが運営する生涯学習ボランティア制度（ボランティア・バンク）に登録しています。

具体的には、市内の町内会や自治会などの要請に基づき、地域イベントやサークル活動などで、地域の歴史や昔話についてお話する講師を史考会会員の中から紹介しています。現在、この事業を円滑に進めるために会員の中から協力員を募集し、協力員名簿に登録させていただいております。

ボランティア・バンクから依頼があった場合は、その協力員名簿から優先的に人選を進めたいと考えております。